開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2020-1		アッヴィ合同会社の依頼によるTelisotuzumab Vedotin(ABBV-339)の第 Ⅱ 相試験	П	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2020-2	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳がんを対象 としたAZD5363, ZD9238の第Ⅲ相試験	Ш	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2020-3		健康な後期早産児および正期産児を対象とした MEDI8897の第3相臨床試験	Ш	新規治験の審議	・これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2011-6	岩本康男	非小細胞肺癌完全切除後ⅡーⅢ期のEGFR変異陽性例に対するシスプラチン+ビノレルビン併用療法を対照としたゲフィチニブの術後補助化学療法のランダム化比較第Ⅲ相試験	ш	治験の継続審議	・治験薬提供者から入手した安全性定期報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2011-18	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による RO4368451(Pertuzumab)とRo45-2317(Trastuzumab) の早期乳がんを対象とした第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-7		ファイザー株式会社の依頼による乳がん患者を対象 としたPD-0332991の第3相試験	Ш	試験の継続審議	・治験依頼者から報告された安全性情報(措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き 続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2013-12		中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象としたRO5304020とRO4368451の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番 号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2014-13	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不可能な 局所進行非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅲ相試	IV	治験の継続審議	・治験実施計画書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		験		報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2014-18	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼によるNSCLC患者を対象と したABT-888の第Ⅲ相試験	ш	試験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2014-20	大鵬薬品工業(株)	大鵬薬品工業株式会社と株式会社ヤクルト本社の 依頼による胃癌患者を対象としたTAS-118/L-OHP の第Ⅲ相試験	Ħ	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に 基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
		転移性トリプルネガティブ乳癌(mTNBC)の患者を対象とした治験担当医師選択治療群の化学療法に対			・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2015-4	MSD(株)	するMK-3475の非盲検、無作為化、第Ⅲ相試験 (KEYNOTE-119)	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
					・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2015-8		ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558の第 Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に 基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2015-13	アストラゼネカ(株)	切除不能なステージIV膀胱尿路上皮癌患者を対象とする一次療法としてのMEDI4736単剤療法及び tremelimumabとの併用療法を標準治療の化学療法と比較する第Ⅲ相国際多施設共同無作為化非盲検	ш	治験の継続審議	・治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		比較対照試験		報告	・治験期間延長および分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2015-14	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌 患者を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相臨床試験	ш	治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書及び、治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、研究報告、措置報告)について責任医	承認
				報告	師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2015-15	クリニペース(株)	クリニペース株式会社の依頼による非小細胞肺癌を 対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2015-22	バイエル薬品(株)	バイエル薬品株式会社の依頼による非転移性去勢 近イエル薬品(株) 抵抗性前立腺癌患者を対象としたODM-201の第Ⅲ 相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書及び治験参加カードの改訂及び治験期間延長に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2016–1	アストラゼネカ㈱	アストラゼネカ株式会社依頼による原発性乳癌患者 を対象としたAZD2281の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2016-2	ファイザー(株)	ファイザー株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象としたAVELUMAB(MSB0010718C)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2016-4	アストラゼネカ㈱	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌 患者を対象としたAZD9291の第皿相試験	Ш		・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2016-6	MSD(株)	切除不能の局所再発又は転移性トリプルネガティブ 乳癌の化学療法未治療患者を対象としたMK-3475 及び化学療法併用投与とプラセボ及び化学療法併 用投与を比較する二重盲検、無作為化、第皿相試 験(KEYNOTE-355)	ш	報 告 治験の継続審議	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。 ・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2016-7	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象と したMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番 号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2016-17		ONO-4538 第Ⅱ/Ⅲ相試験 胃がんに対する多施設 共同無作為化試験	п/ш	治験の継続審議	・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報 告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2016-18	MSD(株)	MSD株式会社の依頼によるトリプルネガティブ乳癌 患者を対象としたMK-3475(Pembrolizumab)の第Ⅲ 相試験	Ш	治験の継続審議	 ・治験実施計画書及び治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 	承認
2016-19	アステラス製薬(株)	アステラス製薬依頼の腎性貧血(保存期)を対象とす るASP1517の第Ⅲ相比較試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2017-1		中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした術前補助療法におけるMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験	Ш		 ・治験薬概要書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、研究報告、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 	承認
2017-2	小野薬品工業(株)	ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第 Ⅲ相試験	ш	治験の継続審議	・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2017-7	十切制薬(性)	過剰な体液貯留を有する小児心不全患者を対象としてトルバプタンの有効性、安全性、薬物動態、及び薬力学的作用を検討する多施設共同、非盲検、用量検討試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		里(火미) 마시크것		報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2017-8	7-8 MSD(株) MSD株式会社の依頼による胃腺癌及び食道胃接合部腺癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・添付文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認	
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2017-9	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性非小細胞肺癌を対象としたDurvalumab, Tremelimumabの第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2017-11		中外製薬株式会社の依頼による進行・再発乳癌患者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、研究報告、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。"	承認
2017-13		中外製薬株式会社の依頼による術後乳癌患者を対象としたatezolizumabの第皿相試験	Ш		・治験薬概要書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、研究報告、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。"	承認

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2017-17	大塚製薬(株)	大塚製薬の依頼による片頭痛患者を対象とした TEV-48125の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-1		進行又は再発乳癌患者を対象としたNK105とパクリタキセルを比較するランダム化第Ⅱ相試験	П	治験の継続審議	・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-2	122 木口 ユー・リー・ノルチ)	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl)の第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-3		プラチナ製剤を含む化学療法歴のあるFGFR陽性の 局所進行性又は転移性尿路上皮癌患者を対象としたrogaratinib(BAY 1163877)の有効性と安全性を化学療法と比較、評価する無作為化、非盲検、多施設	11/111	治験の継続審議	・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		共同第		報 告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-4	EAファーマ(株)	AJM300の活動期潰瘍性大腸炎患者を対象とした第 皿相臨床試験(2)	Ш	報告	・契約症例追加について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した	
2018-5		第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・対照薬添付文書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-6	第一一工(杯)	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・対照薬添付文書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2018-7	パレクセル・インター ナショナル(治験国 内管理人)	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式 会社の依頼によるREGN2810の第1相試験	I	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-0		中外製薬株式会社の依頼によるHER2陽性早期乳	ш	治験の継続審議	・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2016-9		癌患者を対象としたRO7198574の第皿相試験	Ш		・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	升心
2018-10	7ステラス製薬依頼の尿路上皮がんを対象とす enfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	アステラス製薬依頼の尿路上皮がんを対象とする enfortumab vedotinの第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報 告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-11	小田(本口 工 米 / ++)	小野薬品工業株式会社の依頼による胃がん患者を	ш	᠘ᡏᡐᡊ᠈ᡰᢔᡬᡈᠴᢆᡎ ᠆ ᡸ	・保険外併用療養費制度の取り扱いに関する文書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	-3. -3 1
2018-11	小野薬品工業(株)	対象としたONO-4538の第Ⅲ相試験			・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2010 12	第一一	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験	ш	込股の処结室 業	・対照薬添付文書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	-Z. ≅N
2018-13			Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2018-14		MSD株式会社の依頼による胃癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・添付文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-16		MSD株式会社の依頼によるER+/HER2-高リスク乳 癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・添付文書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-17		中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対 象としたRO5541267(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書及び治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、研究報告、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-19	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による胃癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-21	(株)ティムス	TMS-007の脳梗塞患者を対象とした単回投与試験 (前期第Ⅱ相試験)	П	治験の継続審議	・治験実施計画書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		VENTANDA TE HERARIZA		報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2018-22	大鵬薬品(株)	大鵬薬品工業株式会社の依頼による高度催吐性抗 悪性腫瘍薬(シスプラチン)を投与する患者を対象と したPro-NETUの第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・同意説明文書及び治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2019-1	Five Prime	FIGHT:未治療進行胃癌及び食道胃接合部癌患者を対象としてFPA144とmFOLFOX6を併用した、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、第皿相臨床試験	I / III		・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
	Therapeutics, inc.	(第 I 相用量設定後の第Ⅲ相)			・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
	小野薬品工業(株)	ONO-7643第Ⅲ相試験 がん悪液質を対象とした多施設共同非盲検非対照試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-2					・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
			ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-3		ONO-7643第Ⅲ相試験 がん悪液質を対象とした多 施設共同非盲検非対照試験			・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・COVID-19関連レターに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2019-4	シミック(株)	シミック株式会社の依頼による卵巣癌患者を対象と したRucaparib(CO-338)とニボルマブ(BMS-936558- 01)の併用第3相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
					・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2019-5		アストラゼネカ株式会社の依頼による乳癌患者を対象としたcapivartibの第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-6	M(\(\mathbf{X}\)(\(\mathbf{X}\)	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者 を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	ш	治験の継続審議	・治験薬概要書、同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-7	中外製薬㈱	中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、研究報告、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-8	バイエル薬品(株)	バイエル薬品株式会社の依頼による未熟児網膜症 患者を対象としたBAY86-5321の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-9	サイネオス・ヘルス・ クリニカル(株) (治験国内管理人)	全身性筋力低下を有する重症筋無力症患者を対象 にARGX-113の有効性、安全性および忍容性を評価 することを目的とした、ランダム化、二重盲検、プラセ	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
	ハロの口にコロセハ)	ボ対照、多施設共同、第3相試験		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2019-10	協和キリン(株)	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW- 3357の第Ⅲ相ランダム化プラセボ対照二重盲検比 較試験	Ш	治験の継続審議	・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書及び補償制度の概要の改訂に基づき、引き 続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2019-11	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺が ん患者を対象としたAZD6094の第 II 相試験	п	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019 11					・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-12	第一三共㈱	第一三共株式会社の依頼による第 I / II 相試験	П	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告、その他)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
					・治験薬概要書及び補償制度の概要の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性 について審議した。	
2019-13		アストラゼネカ株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2019-14	サイネオス・ヘルス・ クリニカル(株) (治験国内管理人)	全身性筋力低下を有する重症筋無力症患者を対象 にARGX-113 の安全性および忍容性を評価すること を目的とした長期、単群、非盲検、多施設共同、 ARGX-113-1704試験からの継続投与、第3相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-15	MSD(株)	MSD株式会社の依頼によるMK-3475/MK-7339の第 Ⅱ/Ⅲ相試験	п/ш	治験の継続審議	・治験薬概要書、同意説明文書、添付文書及び治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-16	ユーシービージャパ ン(株)	全身型重症筋無力症の成人患者を対象とした rozanolixizumabの有効性及び安全性を評価する第3 相無作為化二重盲検、プラセボ対照試験	Ш	報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-17	バイエル薬品㈱	中枢神経系(CNS)の造影MRI検査が適用となる CNS病変を有する又は強く疑われる成人患者を対象 として盲検読影を行う、BAY 1747846単回静脈内投 与の多施設共同、単盲検、用量設定試験	П	治験の継続審議	・治験実施計画書及び治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019–18		アムジェン株式会社の依頼による小児反復性片頭 痛患者を対象としたAMG334第 III 相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書、治験薬概要書の改訂及びその他の追加に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-19		アムジェン株式会社の依頼による小児慢性片頭痛 患者を対象としたAMG334第 III 相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書、治験薬概要書の改訂及びその他の追加に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2019-20	アストフセイカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除可能非小細胞肺癌患者に対する治療として、ネオアジュバント /アジュバント療法におけるデュルバルマブ投与を評価する第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	 ・治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書、被験者の健康被害の補償について説明した文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・自宅での便検体採取方法に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 	承認
2019-21	バイエル薬品㈱	急性非心原生虚血性脳卒中発症後の患者を対象に BAY 2433334の有効性及び安全性を検討する多施 設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行 群間比較、用量設定第II相試験	П	報 告	・同意説明文書の修正について報告した。	
2019-22	中外製薬㈱	中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象としたR05532961(イパタセルチブ)とR05541267(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・患者日誌の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、研究報告、措置報告、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2017–10	些 太唐甲	EGFR遺伝子変異陽性非扁平上皮非小細胞肺癌に対する、初回化学療法としてのOsimertinib+BevacizumabとOsimertinibのランダム化第Ⅱ相試験(治験実施計画書No.WJOG9717L)	П	治験の	・治験実施計画書別冊1改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・責任医師から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・モニタリング報告書について審議した。	承認
				報 告	・分担医師の削除について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。 ・分担医師の追加について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2017-12	岩本康男	原発不明癌を対象としたNivolumab(ONO−4538)の第 Ⅱ 相試験	П	治験の 継続審議	・治験実施計画書改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

開催日時: 令和2年5月26日(火) 17時30分~ 18時45分

開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 大会議室 (外部委員はWebにて参加)

承認番 号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2018-18		進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ・ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相試験(医師主導治験WJOG11218L)APPLE study(医師主導治験WJOG11218L)APPLE study	ш	治験 <i>の</i> 継続審議	・治験薬概要書及び同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・責任医師から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・分担医師の削除について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。 ・分担医師の追加について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	